

保健体育科 学習スタンダード

1. 教科で育成したい資質・能力

生涯にわたり健康で豊かなライフスタイルを実現するための基礎を養う。

保 健：現代社会の健康課題や自らのライフステージにおける健康・安全について、主体的に学び、健康の保持増進に向けて意思決定・行動選択ができる資質と能力を養う。

体 育：運動やスポーツを仲間と楽しく協働しながら運動技能の向上と体力の向上を図り、生涯にわたって合理的・計画的にスポーツライフを継続できる力を養う。

2. アクティブ・ラーニングの具体的取組

保 健：授業を通して各ライフステージにおける健康・安全について、ICTを活用した授業やペアワークやグループ学習を行いながら学習し理解を深める。また、心肺蘇生法の実習や健康講座などの講義を聴くことにより実生活に活かせるようにする。

体 育：1・2年次に多くの種目に触れることにより、2年次後半からの選択授業において生徒が主体となり授業を進め、お互いに問題点や課題を話し合いながら内容を深め、生涯にわたりスポーツ活動が実践できるようにする。

3. 今後の取組

- 関心・意欲・態度・技能の4観点と個人ノートやグループノートを活用したルーブリック評価を行う。
- 生徒の体力の実態に応じた実施種目の選定や新学習指導要領に対応した授業の進め方の改善に取り組む。